

アン・ハミルトン × 川俣正

(横浜トリエンナーレ出展作家) (総合ディレクター)

内容

横浜トリエンナーレ 2005 の出品作家、アン・ハミルトンの来日を記念して、出展作品「ライン」の特別パフォーマンスと、作家による記念トークを開催します。「ライン」は、日暮れどきに2人のクライマーが会场上屋3Bの天井へ登り、命綱であるクライミングロープで大きな円を描き、そして消すという作品です。パフォーマンス終了後は作家と川俣正ディレクターによる対談を行います(会場:上屋内3A)。この他、ハミルトン作品の記録映像の上映(会場:ナカニワ ※雨天中止)など、ハミルトンの制作活動に触れられる絶好の機会です。

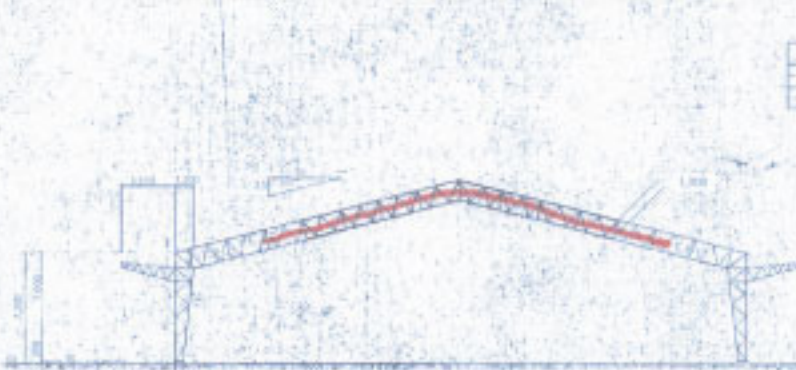
Date 2005. 11. 24 (Thu)

Start 15:31

会場：横浜トリエンナーレ2005本展会場内 (3A、3B)

※参加費無料。ただし、トリエンナーレ入場チケットが必要です。

お問い合わせ 横浜トリエンナーレ事務局 045-640-0599 <http://www.yokohama2005.jp/>



アン・ハミルトン作家略歴：

1956年アメリカ、オハイオ州リマ生まれ。オハイオ州コロンバス在住。カンザス大学でテキスタイル・デザインを学び、1983年までカナダのバンフ、モントリオールに住み活動を続け、帰国後イェール大学で彫刻を学び修士号を取得している。とりわけテキスタイル、ファブリックを習得したことは、単に表現手段のみならず今日までハミルトンの重要な表現の発想の原点であり続けている。1991年にサンパウロ・ビエンナーレ、1991年にはヴェネチア・ビエンナーレのアメリカ代表として参加、鑑賞者のあらゆる感覚の動員を要請する広大な空間を駆使した作品によって知られている。